

完全皮下植込み型除細動器のセンシング遅延の要因についての検討

1. 研究の対象

2016年2月から2019年9月にかけて当院で完全皮下植込み型除細動器の植込みが施行された方

2. 研究目的・方法

完全皮下植込み型除細動器の心室頻拍の検出精度に関する実臨床でのデータは乏しく、さらなる検証が求められています。そのために、植込み時に除細動試験をしたデータをもとに、その心室頻拍の検出精度を検討し、さらにセンシング（感知）遅延が認められる場合にはその要因についても解析を進めていきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（植込み適応、年齢、基礎心疾患、心機能）、心室頻拍の波高値、心拍周期、S-ICDの波形マーカ―

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 劔 卓夫 （研究責任者）

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000

以上